

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	農業振興事業				事業番号	015-036	
担当部署名	産業振興局	局	農政部	部	農水産課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(7)次世代につなげる農業の促進	
			有	取組の方向性	②持続可能な農業振興				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)飢餓をゼロに		ターゲット	2.3,2.4	
			有	取組	農業経営の基盤強化、スマート農業の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			大阪府アライグマ防除実施計画、大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画					
3	事業開始年度			平成 16 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度	
4	実施根拠			—					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	農業者（農家戸数 2020年農林業センサス）	対象数	単位
			2,172	戸
7	事業の目的	有害鳥獣対策を行うことで農作物被害の発生を防止し、市内農業生産量の確保や農地の保全を図り、また、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助するなどにより、農業経営の安定を図る。		
8	事業内容	・アライグマについては、大阪府アライグマ防除実施計画に基づき防除に取り組んでおり、農業者への捕獲檻の貸出し、捕獲奨励金の交付を行い、対応業務を委託している。 ・イノシシについては、大阪府猟友会への捕獲業務の委託、農業者の行う有害鳥獣による被害防止設備の整備に対する補助を実施している。 ・大阪府農業共済組合からの補助金交付申請に基づき事業経費の一部を補助する。 ・防災協力農地登録制度の趣旨を農地所有者に周知し、登録申請につなげる。 ・市内産堆肥等を使用し化学肥料に過度に頼らない農業の普及に取り組む。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業者、大阪府猟友会、大阪府農業共済組合、堺市環境保全型農業推進協議会		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標		単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	農作物被害に係るアライグマ・イノシシの捕獲頭数（業務委託以外の捕獲頭数を含む）	頭	目標値	175	252	305	305
			実績値	379	363		
			達成率	217%	144%		
	当該指標を選定した理由		アライグマ及びイノシシの生息個体数の抑制及び被害削減に向けた防除の成果を把握するため				
目標値の設定根拠・算出方法		アライグマ及びイノシシの過去3年度分の捕獲数の平均					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	アライグマ捕獲器貸出の延べ件数とイノシシ捕獲罠設置数	基	目標値	189	254	240	
			実績値	254	240		
			達成率	134%	94%		
	当該指標を選定した理由		農業者等による捕獲活動への参加状況を示す指標であり、防除体制の充実度を把握するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年実績値					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		農業振興事業				事業番号		015-036			
Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費（a）	13,119		16,457		15,242		17,176		19,979
		国支出金	0		0		0		0		0
		府支出金	255		0		0		0		0
		市債	0		0		0		0		0
		その他（ ）	0		0		0		0		0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	51		48		51		52		51
		一般財源	12,813		16,409		15,191		17,124		19,928
		14	人件費（b）	4,050		4,050		4,200		4,200	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	17,169		20,507		19,442		21,376		24,329	
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		その他報償費	R7	決算	600	600	堺市有害鳥獣被害防止支援事業補助金	R7	決算	50	50
			R8	予算	440	440		R8	予算	150	150
		消耗品費	R7	決算	1,101	1,049	農業振興ビジョン策定業務	R7	決算	0	0
			R8	予算	394	394		R8	予算	3,500	3,500
		農作物鳥獣被害防止対策業務	R7	決算	11,822	11,822	堺市環境保全型農業推進協議会負担金	R7	決算	0	0
			R8	予算	10,878	10,878		R8	予算	1,000	1,000
		堺市鳥獣被害対策協議会負担金	R7	決算	38	38	謝礼金	R7	決算	61	61
			R8	予算	45	45		R8	予算	276	276
		農業共済組合推進対策事業補助金	R7	決算	3,138	3,138	その他（旅費、通信運搬費等）	R7	決算	366	366
R8	予算		3,138	3,138	R8	予算		158	107		
Ⅳ. 事業の効率性											
単位当たり経費											
17	①	農作物被害に係るアライグマ・イノシシ捕獲頭数（業務委託以外の捕獲頭数を含む）			頭	令和6年度		令和7年度			
	②	上記①にかかる年間経費			千円	15,609		15,980			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	41,185		44,022			
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	・アライグマ、イノシシともに、業務委託による対応を行っている。捕獲頭数の推移に応じて業務の委託規模の見直しを検討するなど、費用対効果の向上に向け、事業実態を注視していく。 ・台風や豪雨被害に対する備えとして共済への加入は重要であることから、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業の事務処理が円滑に実施されるよう経費の一部補助は必要と考える。組合員数、年間経費等についてはおおむね昨年度と同水準で推移しており、費用対効果についても昨年度並みであったと考える。										
	KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）										
19	・農作物被害が拡大するのを防ぐため、農業者による自衛の重要性をJA堺市、JA大阪南と協力して啓発することで、アライグマの捕獲檻を設置する農業従事者を増やし、今後も継続して捕獲業務を行っていく必要がある。 ・大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、災害の発生等から農業経営を守り、農業の安定した経営を図ることに寄与した。										
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）										
20	必要性	■ 高い □ 低い	有害鳥獣の捕獲数は高い水準となっていることから対策事業については直接的な農作物被害の早期抑止につながっており、自然災害の発生等があった際に大阪府農業共済組合の保険は農作物被害のリスク低減につながることからそれらの事業は必要性が高く、農業経営の安定化を図るのに有効である。								
	有効性	■ 高い □ 低い									